

注目!!

学会 pick up

# 第120回日本皮膚科学会総会

会期：2021年6月10日(木)～6月13日(日)

会場：パシフィコ横浜(現地&WEBハイブリッド開催)

会頭：大槻マミ太郎(自治医科大学皮膚科学講座 教授)

## 会頭特別企画11

### 好発部位の謎にせまる!

座長：梅林芳弘 (東京医科大学八王子医療センター皮膚科)

門野岳史 (聖マリアンナ医科大学皮膚科)

SP11-1.

#### 好発部位の謎に迫る(頭頸部)

梅林芳弘 (東京医科大学八王子医療センター皮膚科)

SP11-2.

#### 好発部位の謎に迫る(四肢, 臀部)

門野岳史 (聖マリアンナ医科大学皮膚科)

SP11-3.

#### 好発部位の謎に迫る(体幹・間擦部(腋窩・鼠径部)・陰部)

原田和俊 (東京医科大学皮膚科学分野)

SP11-4.

#### 発生部位から考える皮膚悪性腫瘍

安齋真一 (日本医科大学武蔵小杉病院皮膚科・皮膚病理診断室)

SP11-5.

#### 皮疹分布の謎を解く

水川良子, 塩原哲夫 (杏林大学医学部皮膚科)

2021年6月10日(木)～13日(日), パシフィコ横浜において, 現地とWEBのハイブリッドの形で第120回日本皮膚科学会総会が開催された。今回, 興味深いプログラムのなかから, 最終日に行われた会頭特別企画11「好発部位の謎に迫る!」を取材した。座長は梅林芳弘先生(東京医科大), 門野岳史先生(聖マリアンナ医科大)が務め, 演題1(梅林先生)と演題2(門野先生)も両先生が担当された。